

西条ロータリークラブ 週報

週報 2022年10月20日 10月第2例会

例会日 木曜日 グランラセーレ東広島

会長 平賀 弥泉 副会長 松重 宏治 幹事 奥本 哲之 副幹事 木村 優一

本日の例会 第2781回

- 12:30 点鐘 (平賀会長)
ロータリーソング斉唱
お客様の紹介 (松重副会長)
会長時間 (平賀会長)
お祝い時間 ☆本人誕生日 ・前垣 会員
☆夫人誕生日 ・小早川 淳子 様 ・河内 琴江 様
☆入会記念日 ・松重 会員
☆会社創立記念日・小松 会員
ハッピーバースデー斉唱
- 12:40 会食時間
出席報告
スマイルボックス発表
委員会報告
幹事報告
- 13:00 本日のプログラム
英語暗唱大会の発表(青少年奉仕委員会)
- 13:30 点鐘 (平賀会長)

お知らせ

★今後の例会スケジュール

- 10月27日(木曜日) 広島大学理事・副学長 佐藤利行様
- 11月 3日(木曜日) 例会休み 文化の日
- 11月10日(木曜日) ロータリー財団について 勝坂会員
- 11月17日(木曜日) 「元就を立ち上げたプロフェッサーのテレビ裏話」 戸倉真一様
- 11月24日(木曜日) 例会休み (11月23日の振り替え) 勤労感謝の日
- 12月 1日(木曜日) 会員卓話「健康寿命を目指して」 宇治木会員

『海女』

本日は、国際ロータリー第2710地区ガバナー・石川良興様、地区副代表幹事・竹村恭典様、G8 ガバナー補佐・廣幡勝祐様、補佐幹事・安本政基様をお迎え致しまして、ガバナー公式訪問例会を開催致します。心より歓迎の意を申し上げます。

そして、今日この記念すべき公式訪問例会で、今年度初めての新入会員・村上和秀さんを迎える事ができました。ロータリーバッチは石川ガバナーよりつけていただきたいと思います。

さて、ご門徒の家にお参りに行った時、その80代のご主人がこう話されました。

「高齢者の事故が多くなったから、新しくセーフティーサポート機能の付いた車を買おうと思うと若い者に話をすると、お父さん、いつまで車に乗るつもりなのか、高齢者の事故が多いんだからもう免許返しんさいと言われた」と嘆かれていました。

この話を聞いて、私はふと思い出した出来事があります。それはまだ娘が小学生の頃の話です。おもちゃで散らかしている子供部屋を片付けるように言ったところ、

「片付けても、どうせすぐ散らかるんだから、片付けなくてもいっしょでしょ」と娘は口ごたえしましたので、

「なら、ごはん食べても、どうせすぐお腹がすくんだから、ごはん食べなくていいな」と私は言い返しました。

しかし、後でこれは屁理屈であって、娘には何も伝わってないのではないかと少し反省しました。なぜなら、片付けない事を否定はしていますが、片付けることの意味を答えてあげてないからです。

「どうせ死ぬのだから、適当に生きればいい」という問いに対して、

「それなら、今すぐ死ねばいい」と答えたことと変わりません。

『浜までは 海女も蓑着る 時雨かな』

これは江戸時代の俳人、滝野瓢水の句ですが、この句は海女たちの、どうせ海水で全身濡れるのだけれども、せめて浜までは時雨で身体を冷やさないよう蓑を着て行こうという、わが身を思いやる姿が詠われています。

人はいつかは必ず死にます。とは言え、「どうせ死ぬのだから努力など空しい、適当に生きれば良い」と考えるのは怠慢です。どうせ死ぬ命だからこそ、なおさら今ある命を大切に生きなければなりません。この句は最後まで精一杯、努力して生きることが大切だと教えてくれているように思います。

我々ロータリアンにとっては、ポール・ハリスが示されているトーマス・カーライルの言葉、「一生懸命誠実に一つの事を成しとげようとする努力」を生涯続けていく事が肝要であります。



例会風景 (10月6日)

村上会員 入会式



国際ロータリー第2710地区 石川 良興 ガバナー 卓話



公式訪問

2022-23年度会長テーマImagine Rotary

ガバナー信条
人生100年時代に向けて、
健康寿命を延ばそう。

～がん・生活習慣病の予防～

10月6日7:00

2022年度 JENNIFER・JONES会長テーマ

世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながり生命をよりよびかきました。想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。

1. 積極的な参加こそが会員の維持にとって重要であり、会員の積極的な参加を促すためにロータリーには「適応と変革」が必要です。
2. 会員のロータリーに関心を喚起する必要があるため、貴社がIACのある責任委員会に加入することが必要だとロータリーへの参加型の案件、人間的成長、リーダーシップ開発、生涯にわたる学習こそが、目的意識の向上を促します。
4. DEI(多国籍ロータリーの活動の指針であるDiversity, Equity, Inclusion)を地区・クラブの委員会、委員会や地区委員でIMAGINE(想像)し、地区とクラブに合った意識改革と開発計画を分析し、改善すべき事項は実行(創造)して欲しい。

過去を敬い、未来を展望しながら、私達は進化を選び、ロータリーを時代に即した組織にするだけでなく、繁栄させねばならない。

「昨日のことをイマジン(想像)する人はいませんが、それは未来を描くことです」

ガバナー信条と地区運営方針

1. ガバナー信条
Rotaryを人生100年時代に向けて、健康寿命を伸ばそう。
～がん・生活習慣病の予防～をImagine
- ①健康寿命を延伸、田原PG
- ②5大奉仕と7つの重点分野(新たに環境)を遂行、書田PG
- ③そのために必要な財団支援を行い、藤中PG
- ④社会に貢献し、会員自身の成長と会員相互の親睦を育み、
- ⑤ロータリーの公共イメージを高めることにより前田PG
- ⑥会員の増強を図りたい。西村PG

最新のRI会長とガバナー信条では、奉仕と財団が強調

本例会：15,000円

- ★ご厚志
 - ★入会おめでとうございます。
 - ★村上会員の推薦者
 - ★村上会員入会おめでとうございます。
- ・石川 ガバナー
 - ・村上 会員
 - ・川口 会員
 - ・武島 会員

出席報告 (10月6日例会)

お客様の紹介

R I 第 2710 地区ガバナー 石川 良興 様 R I 第 2710 地区随行幹事 竹村 恭典 様

R I 第 2710 地区ガバナー補佐 G8 廣幡 勝祐 様 R I 第 2710 地区ガバナー補佐幹事 G8 安本 政基 様

西条RC奨学生
劉一杰様



- ◆会員数 36名 ◆出席者 31名 ◆来訪者 5名 ◆欠席者 5名
- ◆9月15日の欠席者 6名 ◆メイクアップ 4名